

## 平成 20 年第 1 回横須賀市議会定例会本会議（3 月 25 日）

### 医療環境問題特別委員長中間報告

ただいま議題となりました市立 2 病院の改革及び三浦半島二次医療圏における本市の救急医療体制の整備について、医療環境問題特別委員会における審査の経過と結果の中間報告を申し上げます。

本委員会は平成 19 年 9 月 18 日の本会議において設置されて以来、延べ 5 回会議を開くとともに、病院改革の先進自治体の視察を行うなど、精力的かつ慎重に審査を進めてまいりました。

まず、今までの審査における主な質疑を申し上げますと、市立 2 病院の改革について中市民病院に関する質疑は、

- ・ 市民病院の理念及び公立病院の役割
- ・ 選ばれる病院になるための情報提供に対する考え方
- ・ 小児医療費無料化等が医療現場へ与える影響
- ・ アクションプランにおける医療ニーズ掘り起こしの内容
- ・ 経営健全化計画を踏まえた経営形態のあり方に対する所見
- ・ 病棟再編に向けた職員の意識
- ・ 診療科縮小対象科の選択理由
- ・ 改革プラン策定に向けた他病院との話し合い

についてであり、

うわまち病院に関する質疑は、

- ・ 病院指定管理者に対する病院改革の要請方法
- ・ 助産院の開設に対する所見
- ・ 産婦人科救急の受け入れ

についてであります。

また、三浦半島二次医療圏における本市の救急医療体制の整備に関する質疑は、

- ・ 三浦半島地域保険医療計画改定案への本市要望の反映状況
- ・ 同計画における重点施策に対する県の財政措置及び関与
- ・ 二次医療に対する 3 市 1 町の公平な費用負担

についてであります。

これらの質疑を踏まえ、3月21日の委員会において調整を行った結果、病院管理部が来年度予定している医療環境調査に対し、本委員会として提言を行うことと決定しました。

以下、本委員会の提言を申し上げます。

本市の市立病院の現状については、平成20年度予算が赤字で提示されていること、さらに同年度末における繰越損失が47億円もの巨額になることから、本委員会として、特に市民病院については、抜本的な改革が必要であると考えます。

よって、公立病院改革ガイドラインに基づく改革プラン策定の改善支援等を目的に来年度予定している医療環境調査に当たり、本委員会の次の意見を反映されるよう強く要望する。

1 医療需給調査における2病院の機能分析については、次の項目の具体的調査も行い、財政再建に関して実効性のあるものとされたい。

(1) 財務分析

(2) 診療科別損益

(3) コスト削減管理

(4) 人件費

(5) 交通アクセス

2 委託先は、病院改革の先行事例における直近の実績を把握の上選定されたい。

3 調査の進行状況については、随時、委員会に情報提供がされるよう配慮されたい。

4 改革プラン案については、9月上旬を目途に策定されたい。

なお、本報告に当たって、日本共産党から、公立病院改革ガイドラインに基づく改革プラン策定のためである医療環境調査には反対する旨の少数意見があったことを申し添えます。

以上で中間報告を終わります。